

所属・氏名（ 健康科学部 医療福祉学科 氏名：光盛 友美 ）

著書、学術論文等の名称	単著 共著 の別	発行又は発表 の年月	発行所、発表雑誌 等又は発表学会等 の名称	概 要
1 (学術論文) 新型コロナウイルス禍にお ける学内保育実習の試み 児童福祉援施設との協同	共著	2021 年	広島国際大学医療 福祉学部医療福祉 学科、『広島国際大 学医療福祉学科紀 要』第16・17号	新型コロナウイルス流行により、本学科では、 保育実習を一部学内実習へと変更した。本論 文は、学内実習の取り組みについて取り上げ、 その実際と課題および可能性について整理し た。 岡本 晴美, 西村 いづみ, <u>光盛 友美</u> (担当ページ 89-92 頁)
2 (学術論文) Reducing the stress of infants by skin care	共著	2018 年	AINO JOURNAL Vol.16 , 2017 , 53-58.	スキンケアが乳幼児のストレスにあたる影 響（軽減すると仮説）を検証した。 Motomu Yamagudhi, Hiroki Sakai, Hitoshi Kumada, <u>Yumi mitsumori</u> , Tomohiko Shimatani, Chikako Meda, Hideo Saito 共同研究につき本人担当部分抽出不可能
3 (学術論文) Developmental process of children's movement from a physiotherapeutic point of view - The necessity of physiotherapists of observing baby's and infant's behavior at medical check-ups -	共著	2018 年	AINO JOURNAL Vol.16 , 2017 , 19-30.	子どもの成長・発達と理学療法の必要性につ いて検証した。 Hitoshi Kumada, Motomu Yamaguchi, Nami Sakagami, <u>Yumi Mitsumori</u> 共同研究につき本人担当部分抽出不可能
4 (学術論文) 保育現場における子どもへ の安全教育の必要性	単著	2017 年	広島国際大学医療 福祉学部医療福祉 学科、『広島国際大 学医療福祉学科紀 要』第13号	子どもたちが生活している保育現場で実際に 起こりやすい事故を踏まえて、保育場を 活用した安全教育を保育者が子どもたちに 伝えていくことで、より子どもたちが安全 能力を身につけることができると考える。 よって、事故防止対策の観点から、保育 現場における子どもへの安全教育の必要 性を明らかにし、導入への足がかりとし た。 (担当ページ:pp107-116, 単著)
5 保育現場におけるプリパ レーションの必要性	単著	2016 年	広島国際大学医療 福祉学部医療福祉 学科、『広島国際大 学医療福祉学科紀 要』第11号	保育の現場において、年少児などには病 気やけがの場面で十分な説明や対応が 行われていない。健康な子どもたちの ためのプリパレーションのあり方の 必要性を示唆している研究もあり、 本稿では保育現場におけるプリパ レーションの必要性を明らかにし、 導入への足がかりとした。 (担当ページ:pp63-70, 単著)